
■■ 福祉社会学会ニューズレター 第21号 ■■
Japan Welfare Sociology Association Newsletter No.21

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jwsa/>
E-mail: ws@univcoop.or.jp

***** INDEX *****

- 第8回大会テーマセッション報告と自由報告の募集について
- 第8回大会へ応募があったテーマセッションとその趣旨
- 現在非会員で大会報告申込をお考えの方に
- 事務局からのお願い

■第8回大会のテーマセッション報告と自由報告の募集について

福祉社会学会第8回大会が2010年5月29日(土)・30日(日)に九州大学箱崎地区文系キャンパス(福岡市東区箱崎6丁目-19-1)にて開催されます。そこで、テーマセッション部会における報告と自由報告部会における報告を募集しますので、奮ってご応募ください。報告時間は1人40分を持ち時間とし、30分発表、10分討論を標準としますが、申込み数によって調整をお願いすることもあります。

テーマセッション報告は、下記のテーマセッションの趣旨にて報告を募集するものです。申込み状況により、コーディネーターの方が報告採択をおこないますが、万一、テーマセッションで報告できない場合も自由報告部会で報告することが可能です。

テーマセッション報告または自由報告をご希望の方は、下記のURLにて、申込要領・申込書などをご確認のうえ、指示にしたがって、申し込んでください。

- 福祉社会学会HP(第8回大会報告募集)
<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jwsa/08taikai.htm>

- 申込要領概要

★「申込書」の応募締め切り・・3月20日(土)

提出先:担当研究委員・鎮目真人(立命館大学)宛 shizu@fc.ritsumeai.ac.jp
(募集は電子メールのみの受付になります。期限はメールの受信時点)

★3月申込み時の提出物

申込書(摘要200字を含む):Wordファイルをダウンロードして必要事項を記入したものをメールに添付して送信してください。

★申し込み者には受領通知を電子メールにて返信します。3月25日までに返信がない場合は、研究委員・

鎮目真人までご連絡ください。

メールアドレス: shizu@fc.ritsumei.ac.jp

TEL 075-466-3091(直通)

★なお、申込書と「予稿集原稿(A4版2枚)」の提出時期は異なり、予稿集原稿は4月9日(金)締切りとなります。ホームページにてご確認のうえ、お間違いならびに提出遅れのないようにお願いいたします。

■第8回大会へ応募があったテーマセッションとその趣旨

★介護老人福祉施設における介護・福祉職の「離職促進」要因と「やりがい」要因
コーディネーター: 黒木邦弘会員(熊本学園大学)

趣旨:

介護老人福祉施設等に勤務する介護スタッフの離職率が高いことが問題になっているが、その実態と原因や理由については、必ずしも明らかになっていない。様々な要因が関連していると推測されるが、「離職促進」要因の把握とその解決にむけた実証的な調査研究が必要である。

また、「離職促進」要因は、うらがえせば、介護や福祉の仕事の「やりがい」にもつながる要因のはずであるが、介護や福祉の仕事の「やりがい」とは何か、とくに介護老人福祉施設における様々な職種や職階のスタッフの「やりがい」要因は何かについて、実証的な調査研究は必ずしも多くない。

本テーマセッションは、介護老人福祉施設における介護職員や生活相談員などの職員への実証的な調査研究の成果を募集し、介護職や福祉職の「離職促進」要因と「やりがい」要因に関する比較研究を行おうとするものである。報告は、すべて介護老人福祉施設の現場で働くスタッフにたいする実証的な調査研究を行ったうえで、「離職促進」要因と「やりがい」要因とを比較対照しながら行った調査研究であることを求めている。

■現在、非会員で大会報告申し込み(テーマ報告・自由報告)をお考えの方に

本学会での入会の次回承認は、5月29日開催予定の大会時理事会となりますが、現在、非会員で大会報告申し込みをお考えの方も以下の手続きをすることによって、報告のお申込みを受け付けいたします(共同報告で、現在非会員の方が含まれる場合も同様です)。

(1) 報告は会員であることが条件となりますので、大会報告申し込み締切り時点の3月20日(土)必着にて、福祉社会学会事務局(山梨大学)宛て、入会申込書を郵送でお送りください。なお、その際、「大会報告申し込み希望」であることを明記してください。

(2) 同時に、大会報告申し込みも、申込み要領にしたがい、3月20日(土)までに、担当研究委員宛て、電子メールで申し込んでください。なお、その際、「事務局に入会申込書送付済み」を明記してください。

(3) 庶務理事ならびに理事会幹事会にて入会申込書の確認をさせていただいたうえで、仮入会の形とさせ

ていただきます。この時点で、追加の確認事項や調整などが必要になりました場合は、庶務理事よりご連絡を取らせていただきます。

(4) 仮入会の状態にはなりますが、4月9日提出締め切りの予稿集原稿をご用意いただき、担当研究委員宛て、電子メールでご送付ください。5月の大会時理事会にて入会を正式承認し、ご報告いただくこととなります。

上記の諸点をご了解のうえ、現在非会員で大会報告をご希望の方は、締め切り時期までに、入会申込みならびに大会報告申込みをおこなってください。

なお、上記要領は大会報告申込みのみに適用いたしますので、夏明け締め切り予定の学会誌『福祉社会学研究』への投稿資格は、5月大会時理事会での入会承認が必要となりますから、現在非会員で入会後の投稿をご予定の方はお間違いのないようお願いいたします。

■事務局からのお願い

住所変更やEmail のアドレスを変更した場合は、必ず大学生協・学会支援センター・福祉社会学会担当宛(学会のメールアドレス先)にお知らせください。年度末に毎回十数通の不着が発生します。周辺でNewsletter を受信できていない方がいる場合は学会アドレスまでご連絡くださいますようお願いいたします。

【発行・編集】 福祉社会学会事務局